令和8年11月12日

質 問 回 答 書

延岡市業務継続計画及び延岡市受援計画修正支援業務委託公募型プロポーザルに関する質問について、下記のとおり回答いたします。

番号	質問項目	質問内容	回答
1	契約実績について	3.参加資格(11)にご明示頂いております実績要件につきましては、業務続計画，受援計画、地域防災計画等いずれかの実績を1件有していれば宜しいでしょうか。ご教示頂ければと存じます。	実施要領3.参加資格(11)については、ご理解のとおり、直近10年以内にいずれかの実績を有していれば、条件を満たすものとします。
2	業務責任者の業務経験等について	審査基準の11業務実績について、「業務責任者に業務継続計画又は受援計画の策定・改定に係る業務経験等があるか」とあるが、ここでの業務経験とは契約年度や発注機関は問わないという理解でよいか。	審査基準の11業務実績については、実施要領3.参加資格(11)と同じく、直近10年以内における同規模以上の地方公共団体の実績とします。
3	仕様書 6(1)、7(1)、10(6) 関連計画との整合確認および提供可能データの直近の改定・実施状況について	仕様書 6(1)および7(1)において「延岡市地域防災計画をはじめとする各種計画との関係性、反映事項等を整理する」とあり、また 10(6)にて市より提供可能なデータとして「延岡市地域防災計画」「防災ハンドブック(職員用)」「登庁訓練時集計結果」「協定締結機関等リスト」等が挙げられております。 本業務において最新の実態に即した整合性確保および分析手法をご提案するにあたり、上記「地域防災計画」および「防災ハンドブック」の直近の改定時期(または現在進行中の改定予定の有無)、ならびに「登庁訓練」が直近で実施された時期・訓練想定の概要についてご教示ください。	改定時期等については以下のとおりです。 「延岡市地域防災計画」：令和8年7月(データ修正が完了後、ホームページに掲載予定) 「防災ハンドブック(職員用)」：令和8年8月改定。新たな防災気象情報を反映したもの。 「登庁訓練」：南海トラフ巨大地震想定し、令和7年1月に実施。なお、令和8年10月23日に南海トラフ地震を想定した安否確認訓練を実施した際に、職員登庁可否などのアンケートを実施済み。
4	実施要領 8(3) オンライン審査会(プレゼンテーション)の実施環境および参加人数について	実施要領8(3)において、プレゼンテーションは「オンライン(WEB会議を利用。)にて実施する」とされており、また7(1)⑥にて「プレゼンテーションの際は、当該企画提案書を用いて行うこと」とされております。 円滑な審査会運営に向けて事前の通信環境および画面共有テスト等を万全に期すため、現時点で想定されているWEB会議システム(Microsoft Teams、Zoom 等)の種類、1提案者あたりの出席可能人数(または接続可能な端末・アカウント数の上限)、および画面共有の操作主体(提案者側での画面共有の可否)についてご教示ください。	使用予定のWEB会議システムは「Microsoft Teams」です。 人数制限：1事業者につき5名以内。(最大5回線) 出席者条件：原則として、企画提案書に記載する「業務実施体制」に含まれるスタッフとしてください。また、審査員からの質疑に対し、専門的な観点から適正に回答できる人員構成としてください。なお、プレゼンテーション開始時の出席者紹介においても、氏名のみの発言とし、社名の特定につながる発言は控えてください。 画面共有は「提案者側」で実施してください。接続確認をプレゼンテーション前日までに実施する予定です。(詳細は参加者へ別途通知します。)
5	実施要領 7(1)(2)(3) 企画提案書等の副本に含める書類の範囲およびページ数制限について	実施要領 7(3)「提出部数」において、「副本：1部(正本の写し。ただし、副本には②の本業務の責任者の経歴等以外の書類は不要とする。また、選定の公平性を確保するため、提案者が特定されないよう事業者名、ロゴ等を記載しないか又は黒塗りすること。)」と規定されております。 こちらの解釈について、この「不要とする」対象は「提案者の概要」の中における会社概要部分(名称・代表名・資本金等)を指し、副本として製本およびDVD-Rに保存書類は「②のうち本業務責任者の経歴等」ならびに実施体制」「⑤スケジュール」「⑥企画提案書」(いずれも事業者名等を伏せたもの)の一式であるという理解で相違ございませんでしょうか。 あわせて、⑥企画提案書を作成するにあたり、ページ数の上限(または目安となる枚数)の定めがございましたらご教示ください。	実施要領　7企画提案書の提出に記載のとおり、提出書類は以下のとおりです。 正本：①～⑦の書類を製本し、企画提案書の表紙に代表者印を押印したものを提出。 副本：①～⑦の書類を製本し提出。ただし、②については、本業務責任者の経歴等以外の書類は不要とする。 副本として提出される書類、DVDデータを審査会時に使用しますので、提案者の特定につながる部分を記載しないか黒塗りとして提出してください。 企画提案書に関するページ数の上限は設けませんが、15枚から20程度にまとめてください。

令和8年11月12日

質 問 回 答 書

延岡市業務継続計画及び延岡市受援計画修正支援業務委託公募型プロポーザルに関する質問について、下記のとおり回答いたします。

番号	質問項目	質問内容	回答
6	資料閲覧	現行の業務継続計画及び災害時受援・応援計画は非公表と認識しています。企画提案段階で閲覧又は概要情報の提供を受けることは可能でしょうか。また、防災ハンドブック等、仕様に記載されている提供可能なデータを事前に閲覧することは可能でしょうか。	「延岡市地域防災計画」及び「協定締結機関等リスト」は延岡市ホームページをご覧ください。 https://www.city.nobeoka.miyazaki.jp/site/disaster/3346.html 参加申込書受理確認後、提供可能なデータを参加申込者へ送付したいと考えています。
7	受援計画の対象	受援計画の対象は人的応援を中心とするのか、物資、物流、民間事業者、NPO、保健医療福祉支援、自衛隊等を含む総合的な受援を想定しているのか、ご教示ください。	受援計画の対象は、国・県等の地方公共団体等の公的機関から民間団体まで総合的な受援を想定しています。
8	受援計画検討部会	受援計画検討部会について、想定している参加メンバーをご教示ください。	地域防災計画等に記載する災害対策本部を構成する各班に関係する課室から、班長級職員及び実務担当者を中心に30名程度を予定しています。
9	図上訓練	図上訓練について、想定する参加部署、参加人数、実施時間及び対象フェーズがあればご教示ください。	地域防災計画等に記載する本市の災害対策本部を構成する各班の主要な課室から30～50名程度を予定しています。 実施時間は半日程度を想定し、対象フェーズは発災直後から1週間後までの動きを検討する予定です。 訓練では、業務停止・縮小の判断、受援との接続、体制上の課題等を確認します。
10	職員研修会	職員研修会について、半日×4回の予定ですが、参加部署、1回あたりの参加人数、会場についてご教示ください。	更新された計画をより多くの職員に浸透させるため、1回あたり80～100名程度3時間程度を想定し、市役所2階講堂での実施を予定しています。
11	改定対象となる現行BCP・受援計画について	提案内容や業務量を想定するため、現行の「延岡市業務継続計画」及び「延岡市災害時受援・応援計画」の対象範囲、主な目次構成等をご教示いただくことは可能でしょうか。	質問回答書　番号6と同回答。
12	対象となる事象について	仕様書を拝見し、今回の改定にて対象とする想定リスクは地震・津波災害及び風水害と認識いたしましたが、合っておりますでしょうか。	ご理解のとおりです。なお、今回の改定では、地震・津波災害及び風水害等の大規模災害を基本的な想定としつつ、必要に応じてその他の大規模災害への対応の観点も踏まえて検討するものとします。
13	公募型プロポーザル実施要領3.参加資格(11)につきまして	直近、10年以内の支援実績とございますが、業務完了日をもって10年以内としてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。業務完了日が平成28年4月1日以降のものを実績とします。